

■各会議の検討内容

合同学校運営協議会

第1回合同学校運営協議会（全体会）

①講演（教育環境研究所所長 長澤 悟 様）

基本調査から基本計画の策定に携わっていただくIEE（教育環境研究所）所長の長澤先生による講演が行われた。

②主な検討課題とスケジュールについて（事務局より説明）

全50名の合同のコミスクを合同学校運営協議会とする。学校運営協議会要綱第6条より各校のコミスクから5名のメンバーを選出し、検討部会とする。次回から検討部会で協議を行い、最終的に再度全員で集まって審議をする。

1月から3月の間で説明会やワークショップでの新しい学校の目標、新しい学校の機能を利用し、教育環境研究所と協働して検討部会で実際に具体化する。検討部会の結果についてはホームページ等で随時公表する。

第2回合同学校運営協議会（第1回検討部会）

①会長・副会長の選任

会長：三本末紀さん（早来小学校） 副会長：原山美穂さん（早来中学校）、久米 守さん（早来小学校）

②事業計画、配置計画、室・面構成について（事務局より説明）

事業計画「早来中学校の単独再建」「現早来小学校の校舎に増築し再建」「購入敷地に施設一体型の校舎を整備」の3案について説明したほか、これに係る配置計画や室・面構成も併せて事務局より説明。

検討部会における検討の結果、早来中学校の早期再建を目的とし「購入敷地に施設一体型の校舎を整備」という結論となった。

安平町新しい学校を考える会

第1回安平町新しい学校を考える会

①これまでの経緯、考える会の位置付けと役割

安平町まちづくり基本条例第12条に規定するものをベースにしなが町民参画推進条例によるワークショップとして新しい学校を考える会を位置付け、7名を常任委員として選出する。

②ワークショップ「地域とつながる学校のあり方」

「安平町ならではの教育資源はどのようなものがあってこれからの新しい学校の計画に生かしていきたいか」また、「学校施設は複合施設であるが、地域住民としてどのような使い方がしたいか。また、使う際にどういうことが課題か」という観点からワークショップを実施。今回の意見及びこれまでの調査資料を基にいくつかの建設パターンを示し、第2回では施設の配置計画などについて検討することとなった。

第2回安平町新しい学校を考える会

①常任委員の選出について

代表：近藤健一氏 副代表：高橋史賢氏

委員：廣岡由季氏、城畑真理子氏、小泉奈津子氏、河嶋愛基氏

②ワークショップ「新しい学校の配置計画と施設内容について」

早来中学校と早来小学校の改築を施設一体型を想定して、学校施設の配置計画や各室の要望について議論し、アイデアを出し合い、課題を共有することを目指す。「教室」「特別教室」「図書室」「管理書室」「アリーナ」の配置とそれぞれの使い方についてグループごとに話し合い発表し、アイデアや課題を共有した。次回の会議では、出た意見を基に、いくつかの基本計画を作成し確認することとする。

早来中学校再建事業基本計画（案）に対する意見を募集します

これまで「安平町新しい学校を考える会」「安平町早来中学校の再建に関する合同学校運営協議会」などで具体的意見などをいただきながら検討を重ねてきた「新しい学校」について、その基本構想となる「早来中学校再建事業基本計画（案）」を策定しました。つきましては、本計画の意見募集を行いますので、ご意見をお寄せください。「計画（案）の全文」及び「募集要項」は、安平町ホームページをご覧ください。郵送も可能ですので、ご希望の方は担当課までご連絡ください。

募集期間 8月9日（金）～8月29日（木）17時15分まで

問合せ 教育委員会学校教育グループ ☎②7036 FAX②7030 メール：gk-kyouiku@town.abira.lg.jp